議会報告会　町・議会に対する意見・要望等に対する回答

【議会報告会の開催について】

（日時・場所）・令和７年１月１８日（土）　午後１時３０分～午後３時
①はまかぜ交流センター　②総合町民センター
③里山文化交流センター
・令和７年１月１９日（日）　午後１時３０分～午後３時
④ふるさと交流センター

（内　　容）1.議会からの報告（令和５年度決算、今年度の主要事業、議会活動等）
2.意見交換　テーマ　『地域の元気づくりと町の将来を考える』

１　本郷地区の区再編についての進捗はどうなっているのか。

【回答】「本郷地区のこれからを考える会」で３年間かけて協議されました。区割りにおいて具体的な動きは見られませんでしたが、引き続き地域の自主・自立性を最優先に対象区において協議を進めることとなっています。

２　広域斎場の計画はどうなっているのか。

【回答】若狭広域行政組合では、選定地をおおい町と小浜市にて検討されています。

３　JR 本郷駅の北側に出入口を設けてほしい。

【回答】議会でも過去に一般質問で要望しておりますが、JR の判断としては積極的ではありません。今回、観光列車はなあかりの乗降用に設けた出入口を活用して、新たに町がスロープを設置し、イベントや車いす利用者に対応する計画案があがっています。

４　デマンドバスの広域化を早急に希望する。越境について旧大飯地区から高浜までの実証実験行うということだが、小浜まで行けないと意味がないのではないか。

【回答】デマンドバスの広域化については大きな課題であり、議会一般質問、委員会代表質問でも要望を行ってきましたが、令和 7 年度、広域化の一歩として、大飯地域では、高浜駅と高浜病院へ、名田庄地域では、小浜市中名田地区の谷口バス停へ、実証運行が行われることとなりました。残る課題についても解決されるよう、議会としても引き続き取り組んでいきます。

５　名田庄地区デマンドバスの越境は小浜市中名田のバス停までということだがなぜなのか。

【回答】路線バスの名田庄線は流星館まで行きますが、あいあいバスは小浜市止まりで中名田地区小屋行となるため分岐の谷口バス停まで迎えに行ける措置をするということです。議会（総務常任委員会）からも小浜中心部まで行けるように要望しています。

６　デマンドバスの運賃改定を要望する。

【回答】議会からも一般質問や委員会代表質問等の機会を通じて、要望や方法についての提案を行っています。町からは、事業者との協議や人員確保など多角的な調整が必要と回答されています。

７　本郷駅前通りは通学路になっているが、歩道が狭く危険である。通学路の看板設置をするべきではないか。

【回答】本郷地区の通学路は狭隘であるため、グリーンベルト表示が行われています。通学路の検討については公安委員会の許可等や、協議が必要であり、看板などの設置にあたっては危険を招く可能性もあることから慎重に捉えています。危険性の表示が必要であることは十分理解し働きかけて参ります。

８　大学進学サポート給付金制度があるが子供たちがおおい町に戻ってくることには貢献していないように思う。おおい町に帰ってきたら返済義務がなくなるような奨学金制度はできないのか。また、町内に戻ってこられる施策が必要では。

【回答】進学サポート給付金の考え方は、進学の機会の応援ということで生活費に充ててもいい制度となっており、返済義務のある奨学金制度とは異なっています。給付にあたっては、大学生に対し町からアンケート等の返信を条件としており、町から情報提供を行っています。戻ってこられる就業先の確保が課題ではありますが、広域で、就業機会のサポート支援や提供として、企業相談会や交通費支給などを行っています。

９　第２青戸の大橋建設を進めるべきでは。

【回答】町、議会ともに県知事に要望として声をあげていますが、県の回答としては、現状の青戸の大橋の点検、補修し長寿命化を図るとなっています。引き続き、新設に向けて、要望を続けていきます。

10　区民も高齢化しており、町民指標だけでは、金網柵の修理ができない。何らかの予算措置がほしい。

【回答】来年度から複数年をかけ専門業者による総点検を実施し、その結果を踏まえた計画的な修繕、改修を検討されます。

11　狩猟免許取得後３年間は有害獣捕獲隊として認められていない。大島地区は狩猟者が１人であり、直ちに可能にしてほしい。

【回答】実施隊には一定の質が求められ、十分な知識や経験を備えた隊員の確保が必要不可欠です。町では、被害防止対策の実施に積極的に取り組むことが見込まれる者や過去３年間の実績を踏まえた人選を猟友会に依頼し、適任者が選ばれるしくみです。

12　シカが草木を食べることで土砂崩れの心配がある。防災面からも獣害対策は重要ではないか。

【回答】大島半島北側の山は、海岸浸食と獣による植樹被害が原因と考えます。山地及び海岸における防災対策について迅速かつ計画的に取り組む必要がありますが、当該箇所は、人家等の保全対象がなく、急傾斜地崩壊対策事業等現制度においては採択を受けることができない箇所です。

13　シーシーパークは、平日は閑散として空き店舗もある。活性化策や集客をどうするのか。

【回答】産業建設常任委員会では活性化に向けた調査活動を行い、町に対し、集客・活性化策について提言書を提出します。

14　上下水道が老朽化しているが、予算は充分にあるのか。

【回答】多額の費用と時間を要するため、令和７年度に上下水道事業の経営戦略の改定を行い、健全で持続的な経営を行うとともに、中・長期的な視点及び財政面から水需要や施設、管路の更新の見通しを立てるためのアセットマネジメント計画を策定されます。

※回答内容については、令和７年３月末現在のものです。